



2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社MFS 上場取引所 東
コード番号 196A URL <http://www.mortgagefss.jp>
代表者(役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中山田 明
問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 平山 亮 (TEL) 03(5989)0575
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績(2024年7月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	1,955	37.7	174	—	174	—	128	—
2024年6月期第3四半期	1,420	—	△47	—	△58	—	△60	—

(注) 包括利益 2025年6月期第3四半期 127百万円 (—) % 2024年6月期第3四半期 △60百万円 (—) %

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	14.17	14.13
2024年6月期第3四半期	△9.55	—

(注) 1 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2 2024年6月期第3四半期においては、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

3 当社は、2024年6月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期第3四半期	2,526	2,194	86.8	241.47
2024年6月期	2,421	2,060	85.1	227.15

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 2,193百万円 2024年6月期 2,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年6月期	—	0.00	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,523	33.6	176	—	176	—	129	—	14.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期3Q	9,089,200株	2024年6月期	9,072,600株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	—株	2024年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期3Q	9,074,539株	2024年6月期3Q	6,372,600株

- (注) 1. 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。
2. 2024年6月期第3四半期の期中平均株式数には、A種優先株式、B種優先株式、C種優先株式、D種優先株式、E種優先株式、F種優先株式及びG種優先株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について当社は、2025年5月13日（火）に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの属する住宅ローン市場におきましては、日本銀行の金融政策により銀行各行の住宅ローン金利に変動が見られたことから、住宅ローン商品に対して注目が集まる状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは、持続的な成長を実現するため、主力であるモゲチェック事業及びINVASE事業において、収益拡大と将来に向けた成長投資の両立を図る戦略を積極的に展開してまいりました。モゲチェック事業では、特別金利施策の実施や効率的なマーケティング戦略が奏功し、前年同期比売上高が45.1%の成長を記録しました。併せて、認知度向上を目的とした広告宣伝費やシステム開発への先行投資を通じて事業基盤を強化し、効率的なコスト管理にも取り組んだ結果、収益性が向上し、営業利益の拡大に繋がりました。INVASE事業においても、将来を見据えた人材採用に向けた継続的な投資を行いながらも、コスト構造の見直しによる効率化を進めることで採算性が改善し、グループ全体では前年同期比売上高が37.7%の成長を達成いたしました。今後も、短期的な収益拡大と中長期的な競争力強化の両立を図りながら、企業価値の向上を目指してまいります。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

①モゲチェック事業

第3四半期連結累計期間におきましては、モゲチェックを通じて住宅ローン診断を受けたユーザーを対象に、モゲチェック特別金利の適用対象を拡大すると同時に、動画コンテンツやアフィリエイト施策を活用してサービスの浸透を図りました。また、ユーザーエクスペリエンス向上のためのサービスのUI/UX改善や、住宅ローン診断コメントのAI化などによる業務効率化を推進しました。これらの施策により、効率的な集客とユーザー獲得を実現しました。その結果、モゲチェックサービスの集客数が約113万件増加（前年同期比26.2%増）し、ユーザー登録数が約4.5万件増加（前年同期比79.5%増）となりました。

モゲチェックサービスの各種指標の推移

	前々第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)	前第3四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)
集客数 (件)	3,308,958	4,323,554	5,456,980
ユーザー登録数 (件)	47,163	57,671	103,511

モゲチェック事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,577,664千円、セグメント利益は451,937千円となっております。

②INVASE事業

第3四半期連結累計期間におきましては、顧客基盤の拡大と認知度向上に注力いたしました。新規顧客獲得においては、金融機関及び不動産業者とのパートナーシップを強化することで新たな顧客層へのリーチを拡大し、インフルエンサー記事の配信に加え、セミナーの開催やSNS活用といった多岐にわたるマーケティング活動を継続的に展開することで潜在顧客への認知度向上を図りました。これらの取り組みにより、INVASEサービスのバウチャー集客数は累計約1.3万件増加し、前年同期比で4.7%の成長を示しております。また、子会社であるコンドミニウム・アセットマネジメント株式会社では、ファミリー向け物件の取扱比率増加に伴う物件単価の上昇が収益拡大に貢献しており、不動産仲介契約件数の増加もセグメント全体の収益改善に寄与しております。その結果、物件の契約件数は83件増加し、前年同期比49.7%の増加となりました。

INVASEサービスの各種指標の推移

	前々第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)	前第3四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)
バウチャー集客数 (件)	404,748	279,150	292,406
バウチャー申込数 (件)	6,428	6,087	4,705
会員登録数累計 (人)	9,629	8,802	7,047
物件の契約件数 (件)	85	167	250

INVASE事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は378,271千円、セグメント損失は73,768千円となっております。

ります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ105,815千円増加し、2,526,846千円となりました。これは主に現金及び預金が217,796千円減少した一方で、売掛金が212,735千円が増加、投資その他の資産が139,042千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ28,111千円減少し、332,059千円となりました。これは主に、未払金が39,673千円増加及び未払法人税等が21,892千円増加した一方で、銀行借入金の返済により短期借入金が8,330千円減少及び長期借入金が100,000千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ133,927千円増加し、2,194,786千円となりました。これは主に、利益剰余金が128,583千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、2025年2月14日の「2025年6月期第2四半期（中間期）決算短信（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想値から、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえて修正を行っております。

詳細は、本日（2025年5月13日）別途開示しております「2025年6月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,976,801	1,759,004
売掛金	246,874	459,609
その他	36,987	28,794
貸倒引当金	△1,105	△2,098
流動資産合計	2,259,557	2,245,310
固定資産		
有形固定資産	11,231	12,180
無形固定資産	95,788	77,474
投資その他の資産	48,750	187,793
固定資産合計	155,770	277,447
繰延資産		
株式交付費	5,702	4,087
繰延資産合計	5,702	4,087
資産合計	2,421,030	2,526,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	8,330	—
未払金	133,267	172,940
未払法人税等	24,393	46,286
その他	94,179	112,832
流動負債合計	260,170	332,059
固定負債		
長期借入金	100,000	—
固定負債合計	100,000	—
負債合計	360,170	332,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,800	599,290
資本剰余金	2,932,279	2,934,769
利益剰余金	△1,468,219	△1,339,635
株主資本合計	2,060,859	2,194,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△918
その他の包括利益累計額合計	—	△918
新株予約権	—	1,282
純資産合計	2,060,859	2,194,786
負債純資産合計	2,421,030	2,526,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,420,202	1,955,935
売上原価	255,413	258,810
売上総利益	1,164,788	1,697,125
販売費及び一般管理費	1,212,217	1,522,240
営業利益又は営業損失(△)	△47,428	174,884
営業外収益		
受取利息	40	890
ポイント収入	90	627
雑収入	590	1,383
営業外収益合計	721	2,901
営業外費用		
支払利息	5,693	1,182
社債利息	3,141	—
株式交付費償却	2,349	1,614
雑損失	1,000	1
営業外費用合計	12,185	2,798
経常利益又は経常損失(△)	△58,892	174,987
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△58,892	174,987
法人税、住民税及び事業税	1,935	37,488
法人税等調整額	—	8,916
法人税等合計	1,935	46,404
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,827	128,583
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△60,827	128,583

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△60,827	128,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△918
その他の包括利益合計	—	△918
四半期包括利益	△60,827	127,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,827	127,665

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	合計
	モゲチェック 事業	INVASE事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,087,392	332,809	1,420,202	—	1,420,202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,087,392	332,809	1,420,202	—	1,420,202
セグメント利益又は セグメント損失(△)	203,224	△76,961	126,263	△173,691	△47,428

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、グループ共通のコーポレート業務に係る一般管理費です。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	モゲチェック 事業	INVASE事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,577,664	378,271	1,955,935	—	1,955,935
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,577,664	378,271	1,955,935	—	1,955,935
セグメント利益又は セグメント損失(△)	451,937	△73,768	378,169	△203,284	174,884

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、グループ共通のコーポレート業務等に係る一般管理費です。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	15,879千円	22,015千円